

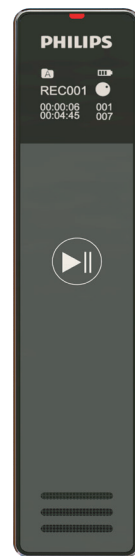


PHILIPS

VoiceTracer

にレコーダー

VTR5101



もくじ

【ご使用の前に】	P.01
【安全上のご注意】	P.01・02
【内容物】	P.03
【各部名称】	P.04
【充電をする】	P.05
【micro SD カードを入れる／抜く】	P.06
【パソコンと接続】	P.07
音楽ファイルの取り込み方法	P.07
フォルダー構造	P.07
【電源のオン／オフ】	P.08
電源オン	P.08
電源オフ	P.08
誤動作防止(ボタンホールド)	P.08
メインメニューについて	P.09
【音声録音】	P.09
表示画面の説明	P.09
基本操作	P.10～11
【録音ファイルの再生】	P.12
表示画面の説明	P.12
基本操作	P.12～13
【録音設定】	P.14
録音形式設定	P.15
VA 録音(音声認識録音)	P.15
リッスンイン	P.16
予約録音設定	P.16～P18
自動分割設定	P.19

ファイルの削除と全て削除	P.20
【再生設定】	P.21
A-B 聞リピート	P.21
リピート設定	P.22
再生速度(早聞き・遅聞き)	P.23
音量調整	P.23
レッスン	P.24
【音楽ファイルの再生】	P.25
表示画面の説明	P.25
基本操作	P.25
再生中に可能な本機の動作	P.26～27
【ラジオモード】	P.28
FM ラジオを聴く	P.28
自動選局	P.29
手動チャンネル登録	P.30
ラジオ録音	P.32
登録チャンネル削除	P.33
登録チャンネル全て削除	P.33
【システム設定】	P.34
バックライト設定	P.35
コントラスト設定	P.36
自動電源オフ	P.36
録音 LED 設定	P.37
言語設定	P.37
操作音設定	P.38
保存先選択	P.38

メモリ情報	P.39
カード情報	P.39
初期化	P.40
ファームウェア	P.40
日時設定	P.41
工場出荷状態	P.42
【故障かも…と思ったら】	P.43
【アフターサービス】	P.44
【お問合せ / 修理受付窓口】	P.45
【製品仕様】	P.46

【ご使用の前に】

使用中に発生した不慮のデータロスに関しては、当社は一切責任を持ちません。重要な録音データはバックアップを取るなどの処理をお願いいたします。


長期間使用しない場合、バッテリーが完全に放電し充電出来なくなる場合がありますので、本機を長時間使用しない場合でも、半年ごとに 3/4 程度まで充電するようにしてください。


【安全上のご注意】


ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。


絵記号の意味


	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。
	例)「分解禁止」を表す絵表示
	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。
	例)「電源プラグを抜く」を表す絵表示


 **警告**

 煙や異臭、異音が出たら、火災や感電の原因となります。充電器と接続している場合などはUSB端子を抜き、弊社サポートへお問い合わせください。


 充電池の液漏れ、電池の膨張（本体の膨張）などが見受けられたら、素手で触らず、弊社サポート、修理受付までお問合わせください。


 **警告**


 浴室などの水場で使用しないでください。また汗による湿気にもご注意ください。火災や感電や腐食の原因となります。


 温度が非常に高いところで充電したり、放置しないでください。火災や感電の原因となります。


【安全上のご注意】


 **警告**


 子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところに保管しないでください。けがや感電の原因となります。


 分解・改造はしないでください。点検や修理は修理受付窓口へご依頼ください。けがや感電の原因となります。


 運転中などを含め、危険な状況が予想される場所ではご使用を控えて下さい。


 **注意**


 はじめからボリュームを上げすぎないでください。突然大きな音が出て、耳を痛める原因となります。


 汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。シンナーやベンジンは使用しないでください。 本体表面を傷めることがあります。


 航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。誤動作による事故の原因となることがあります。


 適切以上の音量で長時間の使用はお控え下さい。


 **警告**


 運転中には使用しないでください。交通事故の原因となります。

 強い衝撃を与えたり、機器が壊れた状態で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

 **注意**

 ペースメーカーなど医療機器を使用している場合は事前に医師に相談してください。 医療用電気機器に影響を与えることがあります。

 強い衝撃を与えたり、機器が壊れた状態で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

 極端に熱くなる場所、直射日光が当たる場所に放置しないでください。

【内容物】

本製品をお使いになる前に、付属品を確認してください。万が一不足している物や破損しているものがある場合は、お買上げ店又は弊社サポートセンターまでご連絡下さい。

microSDカードは付属しておりません。

※データ破損の恐れがあるため、micro SDカードの抜き差しは電源オフの状態で行ってください。

※microSDカードは64GBまで対応です。



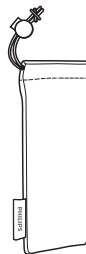
本機



イヤホン



micro USB-
USBケーブル

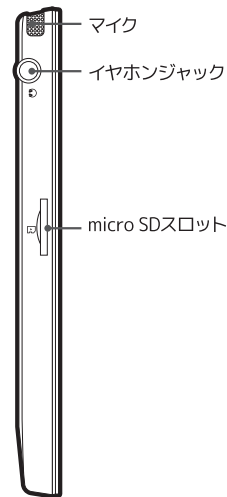


ポーチ



取扱説明書/保証書(本書)

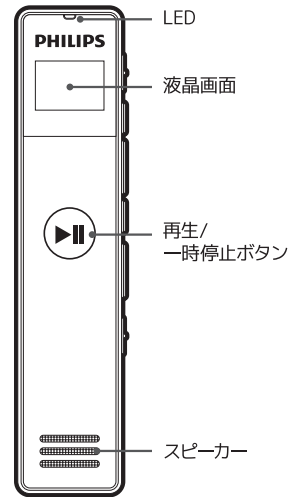
【各部名称】



マイク

イヤホンジャック

micro SDスロット

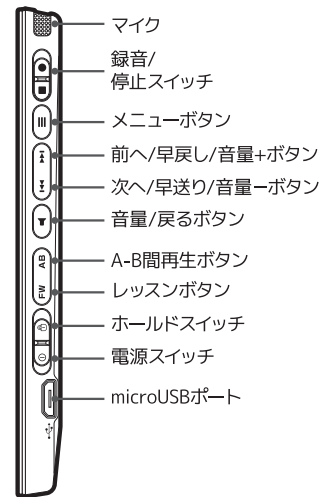


LED

液晶画面

再生/
一時停止ボタン

スピーカー



マイク

録音/
停止スイッチ

メニューボタン

前へ/早戻し/音量+ボタン

次へ/早送り/音量-ボタン

音量/戻るボタン

A-B間再生ボタン

レッスンボタン

ホールドスイッチ

電源スイッチ

microUSBポート

【充電をする】

ご使用前に本製品の充電を行ってください。

- 1 micro USBポートに、付属ケーブルのmicro USBプラグ側を挿します。

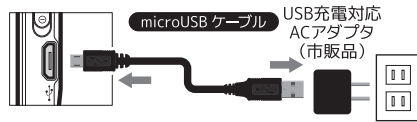
2 パソコンで充電をする場合

起動したパソコンのUSBポートに、付属ケーブルのUSBプラグ側を接続します。

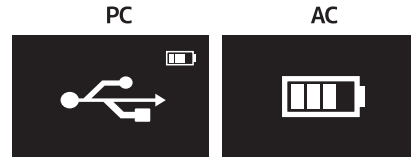


3 ACアダプタ（市販品）で充電をする場合

ACアダプタ（市販品）のUSBポートに、付属ケーブルのUSBプラグ側を接続します。



- 4 充電が開始されると電池アイコンの**電池残量が増減**し、充電中である事が表示されます。



- 5 充電が完了すると**電池残量の増減が停止**します。充電完了後、本機からUSBプラグを取り外します。



LEDランプ

充電中：オレンジ
フル充電：消灯

※約3時間でフル充電となります。

【micro SDカードを入れる／抜く】

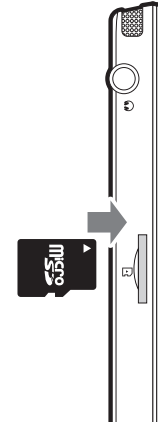
micro SDカードは付属しておりません。（64GBまで対応 Class6以上推奨）

micro SDカードを入れる

- 1 電源がオフになっているか確認をします。

※電源がオンの状態で抜き差しをするとmicroSDカード内のデータが破損する恐れがあります。

- 2 本機側面のmicro SD スロットにmicro SD カードをカチッと音がするまで差し込みます。



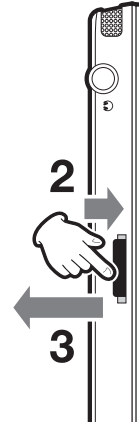
micro SDカードを抜く

- 1 電源がオフになっているか確認をします。

※電源がオンの状態で抜き差しをするとmicroSDカード内のデータが破損する恐れがあります。

- 2 micro SDを軽く押し込むと、本機からmicro SDカードが飛び出します。

- 3 micro SDを取り出します。



【パソコンと接続】

- ・本機は大容量USBメモリとして、データを転送/保存/バックアップができます。
- ・本機のメモリに音楽ファイルを転送すれば、音楽プレーヤーとして使用ができます。
- ・本機で再生可能な音楽ファイルはMP3となります。

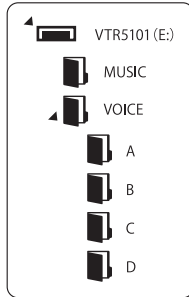
※音楽データの作成方法は、ご使用のパソコンやソフトにより異なります。ご使用のパソコン・ソフトメーカーにご確認ください。

音楽ファイルの取り込み方法

- 1 【充電をする】手順1・2の方法(P.05)で本機とパソコンを接続します。
- 2 本機又は microSD カード（市販品）の「**MUSIC**」フォルダ内に音楽ファイルを入れます。
※MUSICフォルダ内の階層は認識しません。音楽ファイルは必ず直接「MUSIC」フォルダ直下に入れてください。
- 3 音楽ファイル転送後、本機をパソコンから取り外します。

フォルダー構造

Windows ファイルエクスプローラーで表示される本機のフォルダー構造を事例として以下に示します。
録音されたファイルは「**VOICE**」フォルダー内の「**A**」「**B**」「**C**」「**D**」いずれか（録音時に指定したフォルダー内）に保存されています。
また、音楽ファイルは「**MUSIC**」フォルダー内にコピーしてご視聴下さい。



※ボリュームラベル名「VTR5101」の名前変更は行わないでください。

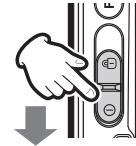
※「VOICE」および「MUSIC」のフォルダ名変更は行わないでください。

※MUSICフォルダ内の階層は認識しません。音楽ファイルは必ず直接「MUSIC」フォルダ直下に入れてください。

【電源のオン / オフ】

電源オン

本機側面の**電源 / ホールドスイッチ**を下方に 2 ～ 3 秒間スライドし、液晶画面に「**PHILIPS**」と表示されるまでスイッチを保持します。



電源オフ

本機側面の**電源 / ホールドスイッチ**を下方に 2 ～ 3 秒間スライドし、液晶画面に「**PHILIPS**」と表示されるまでスイッチを保持します。



誤動作防止（ボタンホールド）

誤動作防止をオンにしていると誤ってボタンが押されても動作しません。

誤動作防止オンの状態でも次の動作は可能です。
・音声録音 / 録音停止 ・予約録音 （・VA録音設定がオンになっていると、音声を認識しない場合は自動的に録音が一時停止になります。）

- 1 電源/ホールドスイッチを上方向にスライドします。

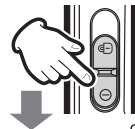


- 2 液晶画面に**ホールドマーク**が約 2 秒間表示され、各ボタンの操作が無効になります。



ホールドマークは常時表示されません。

- 3 誤動作防止を解除するには、**電源/ホールドスイッチ**を下方にスライドします。



【電源のオン/オフ】

メインメニューについて

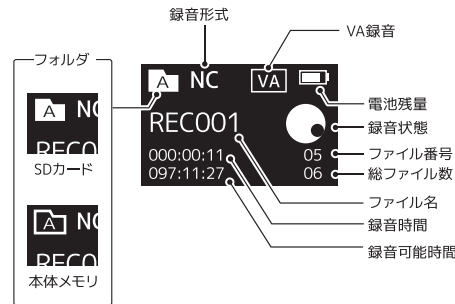
メニューボタンを2～3秒押すとメインメニューを表示します。メインメニューには次の4つのモードがあります。詳しい説明は各ページをご覧ください。



モード	アイコン	ページ
録音		P.10
音楽		P.25
ラジオ		P.28
設定		P.34

【音声録音】

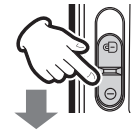
表示画面の説明



【音声録音】

基本操作

1 電源をオンにします。



2 音量ボタンを長押しして、録音データを保存するフォルダをA～Dの中から選択します。

音量ボタンを長押しするたびにA→B→C→D→音楽フォルダの順にフォルダが切り替わります。

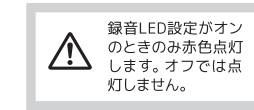


- ・音楽フォルダへの保存はできません。
- ・フォルダにはそれぞれ最大99ファイル×4フォルダ（合計396ファイル）まで保存ができます。

3 録音/停止スイッチを上方向にスライドすると録音が始まります。



- ・録音が始まるとLEDランプが赤色に点灯します。



- ・本機上部にあるマイクを録音する音源の方向に向けてください。
- ・VA録音（音声認識録音）設定がオンになっていると本機が音声に反応するまで録音が始まりません。

【音声録音】

4 録音中に再生/一時停止ボタンを押すと録音が一時停止します。再度、再生/一時停止ボタンを押すと録音が再開します。



・一時停止中はLEDランプが赤色に点滅します。



録音LED設定がオンのときのみ赤色点滅します。オフでは点滅しません。

5 録音を終了するには、録音/停止スイッチを下方向にスライドします。録音が終了し、録音ファイルが手順2で指定したフォルダに保存されます。



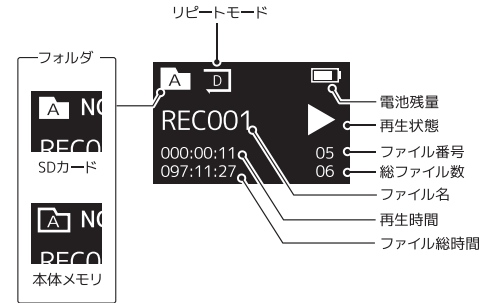
- ・録音が終了するとLEDランプが消灯します。
- ・保存データが使用可能なメモリ容量を超えるか、録音ファイルが396に達すると録音は停止します。再度録音を再開するにはファイルの一部を削除するか、ファイルをパソコンに保存した後ファイルを削除しメモリの空き容量を確保してください。
- ・録音中は電源をオフにできません。録音の停止を行ってから電源をオフにしてください。



- ・本機では5種類の録音フォーマットが選択できます。希望する録音フォーマットを事前を選択してください。(P.15)
- ・録音中に次へボタンを短く押すとその時点までの録音ファイルが保存されそして次の録音が始まります。

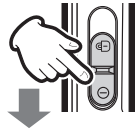
【録音ファイルの再生】

表示画面の説明

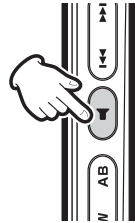


基本操作

1 電源をオンにします。



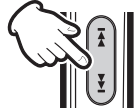
2 音量ボタンを長押しして、再生したいファイルがあるフォルダを選択します。音量ボタンを長押しするたびにA→B→C→D→音楽フォルダの順にフォルダが切り替わります。もしくは、メインメニューから「録音」モードを選択します。



※フォルダの切り替えはファイルの停止中に限ります。再生/一時停止中は切り替えができません。

【録音ファイルの再生】

- 3** 次へ/前へボタンで再生したいファイルを選択します。



- 4** 再生/一時停止ボタンを押すと再生が始まります。



- 5** 再生/一時停止ボタンを長押しすると**停止状態**となります。



- 6** 再生/一時停止ボタンを短く押すと**一時停止**となります。

- ・再生が開始するとLEDランプが緑色に点灯します。
- ・一時停止中はLEDランプが緑色に点滅し、停止すると消灯します。



【録音設定】

録音時の設定を行います。

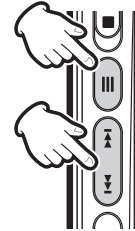
- 1** メインメニューから「録音」を選択します。



- 2** メニューボタンを短く押すと設定メニューが表示されます。



- 3** 次へ/前へボタンで設定メニューを選択し、メニューボタンで決定します。



- 4** モードの切り替えは次へ/前へボタンで行い、メニューボタンで決定します。

- 5** 設定画面を終了するには音量ボタンを押します。



【設定メニュー/モード一覧】

設定メニュー	モード						詳細
録音形式	PCM	NC	HQ	SP	SLP	—	P.15
VA録音	オフ			オン			P.15
リッスンイン	オフ			オン			P.16
予約録音	予約日時	日付設定	録音設定	FM	録音時間	30分	P.16 ～ P.18
		時間設定		マイク		60分	
						120分	
				全て			
自動分割録音	オフ		60分		30分		P.19
削除	YES			NO			P.20
全て削除	YES			NO			P.20

【録音設定】

録音形式設定

録音フォーマットの設定を行います。

※SP,SLPモードは長時間録音が優先のため録音品質が低くなります。大事な録音を行う際はHQモード以上で録音をすることをお勧めいたします。

PCM
NC
HQ

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	ビットレート	拡張子	特徴
PCM	1536kbps	WAV	最高音質／ファイルサイズ大
NC	384kbps	WAV	高音質／ファイルサイズ大
HQ	128kbps	MP3	普通音質／ファイルサイズ中
SP	32kbps	MP3	並音質／ファイルサイズ小
SLP	8kbps	MP3	並音質／ファイルサイズ小

VA録音(音声認識録音)

音声に反応して自動で録音の開始/一時停止を行います。

オフ
オン

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オフ	音声自動録音をオフにします
オン	音声自動録音をオンにします

※大事な録音をする場合は、VA録音をオフにしてください。

【録音設定】

リッスンイン

イヤホンから録音中の音声がかえるように設定します。

オフ
オン

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オフ	録音中、イヤホンから音声は聞こえません
オン	録音中、イヤホンから音声がかえます

予約録音設定

設定した時間に自動的に録音を開始します。

予約日時
録音設定
録音時間

次へ/前へボタンで予約日時・録音設定・録音時間から設定する項目を選択し、メニューボタンを押します。

- ・予約日時…予約録音を開始する日時を設定します。
- ・録音設定…FMラジオ・マイク録音を設定します。
- ・録音時間…予約録音をする時間を設定します。



【録音設定】

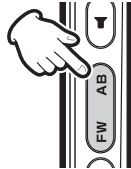
予約録音設定

予約日時

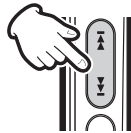
1 予約日時を選択し、メニューボタンを押します。日時が表示されます。



2 ABボタンを押すと年が点滅します。次へ/前へボタンで、数字が増減します。再度ABボタンを押すと月が点滅し、月の設定に移ります。



この手順で、日、時間、分、秒を設定します。



2019-10-01
12:30

3 設定を完了するには、メニューボタンを短く押してください。



- ・事前に本機の日時設定を行ってください (P.41)
- ・電源オフ状態でも指定時間にオンとなり録音を開始します。

予約録音設定

録音設定

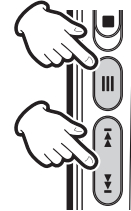
FMラジオとマイク録音の選択をします。

1 録音設定を選択し、メニューボタンを押します。



【録音設定】

2 次へ/前へボタンでFMもしくはマイクの2つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します。



FM
マイク

・F M…FMラジオを予約録音します。

※事前にチャンネル登録を行ってください→P29~31

- ・ラジオ放送の録音形式はHQ録音 (MP3/128kbps) のみとなります。
- ・ファイルは、録音設定で最終選択したA,B,C,Dのいずれかのフォルダに保存されます。

・マイク…マイクからの音声を予約録音します。

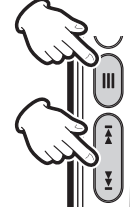
予約録音設定

録音時間

1 録音時間を選択し、メニューボタンを押します。



2 次の4つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します。



【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
30分	30分間録音を行い、自動的に保存し終了します
60分	60分間録音を行い、自動的に保存し終了します
120分	120分間録音を行い、自動的に保存し終了します
全て	録音を手動で止めるまで録音し続けます

※予約録音中に録音を停止/保存するにはメニューボタンを押してください。

【録音設定】

自動分割録音

録音中、設定した時間毎にファイル保存をします。録音はそのまま続け別ファイルとして録音されます。

オフ
60分
30分

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オフ	自動分割オフ
60分	60分毎に分割して録音を行います
30分	30分毎に分割して録音を行います

※自動分割録音オフの場合、連続録音10時間後一度ファイルを保存します。録音はそのまま継続します。

※SDカードを選択の場合は5時間後一度ファイルを保存します。録音はそのまま継続します。

【録音設定】

ファイルの削除と全て削除

1 メニューボタンを短く押し、録音設定メニューを表示します。



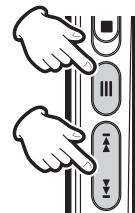
自動分割
削除
全て削除

- ・削除… 選択した1つの録音ファイルを削除します。
- ・全て削除… フォルダ内の全ての録音ファイルを削除します。

2 次へ/前へボタンで削除もしくは全て削除を選択し、メニューボタンを押します。

- ・再生/一時停止状態では、録音設定メニューが表示されません。再生/一時停止ボタンを2～3秒長押しし、停止状態としてください。
- ・削除する前に、削除したいファイル、全て削除したいフォルダを選択しておきます。

3 次へ/前へボタンで「YES」を選択し、メニューボタンを押すと削除が完了し、フォルダ画面に戻ります。

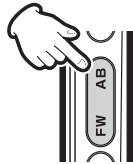


【再生設定】

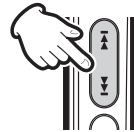
A-B間リピート

指定したA点とB点の区間を繰り返しリピート再生します。

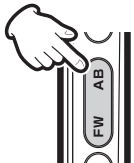
- 再生中、リピートを開始したい箇所(A)で、**ABボタン**を短く押します。
画面にA→Bが表示され**Bが点滅**した状態となります。



- リピートを終了したい箇所(B)で、**次へ/前へボタン**を押します。A-B間のリピートを開始します。



- リピートを終了したい場合は再度**ABボタン**を押してください。



・5回リピート後、自動的に通常再生に戻ります。

【再生設定】

リピート設定

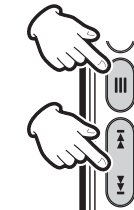
リピート再生の設定を行います。

- 再生中に**メニューボタン**を短く押します。



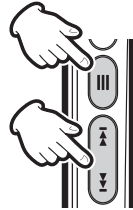
メニューボタンを長押しするとメインメニューに変わりますのでご注意ください。

- 次へ/前へボタン**でリピートを選択し、**メニューボタン**を押します。



ノーマル
フォルダ
1曲リピート

- 次へ/前へボタン**でお好みの再生モードを選択し、**メニューボタン**を押します。



再生モード	アイコン	動作
ノーマル		フォルダ内全てのファイルを順番に再生し、最後のファイルで停止します。
フォルダ内リピート		フォルダ内全てのファイルを順番に繰り返し再生します。
1曲リピート		ファイルを繰り返し再生します。
ランダム再生		フォルダ内ランダムに再生をします。

【再生設定】

再生速度（早聞き・遅聞き）

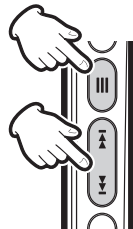
再生時の速度設定を行います。

- 1 再生中にメニューボタンを短く押します。



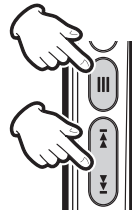
⚠ メニューボタンを長押しするとメインメニューに変わりますのでご注意ください。

- 2 次へ／前へボタンで再生速度を選択し、メニューボタンを押します。



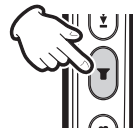
再生速度
+0

- 3 次へ／前へボタンで再生速度を設定し、メニューボタンを押します。
・-8～+8の間で設定が可能です。



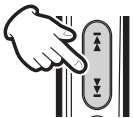
音量調整

- 1 音量ボタンを短く押します。
画面にスピーカーロゴが表示されます。



音量
04

- 2 次へ／前へボタンでお好みの音量に設定をします。



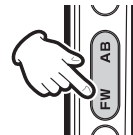
【再生設定】

レッスン

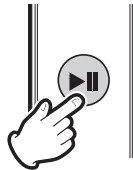
例えば語学の教材などを再生中に、ご自身の発音をすぐに録音して確認したい場合などに、素早く録音（最長30秒）/再生ができる機能です。録音内容がすぐに確認できるため、語学学習に適した機能です。録音再生後は、再生していた音源の再生に戻ります。

⚠ ・レッスン録音は、最長30秒間です。
・レッスンした内容は保存されません。

- 1 再生中に、レッスンボタンを短く押します。マイクロゴが表示され、録音が始まります。



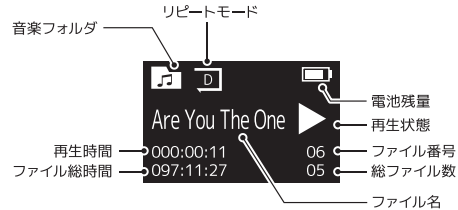
- 2 再生/一時停止ボタンを押すと録音が停止し、スピーカーロゴが表示され、録音した内容が再生されます。再生終了後、前に再生していたファイルの再生に戻ります。



・30秒間録音を行うと、録音が停止し、再生が始まります。

【音楽ファイルの再生】

表示画面の説明 音楽ファイル再生時



基本操作

1 電源をオンにします。

2 音量ボタンを長押しして、音楽フォルダを選択します。又はメインメニューから「音楽」モードを選択します。



3 次へ/前へボタンで再生したいファイルを選択します。



4 再生/一時停止ボタンを押すと再生が始まります。



5 再生/一時停止ボタンを長押しすると停止状態となります。再生/一時停止ボタンを短く押すと一時停止となります。

- ・再生が始まるとLEDランプが緑色に点灯します。
- ・一時停止中はLEDランプが緑色に点滅し、停止すると消灯します。
- ・本機で再生可能な音楽ファイルはMP3となります。

【音楽ファイルの再生】

【再生中に可能な本機の動作】

		画面表示	
▶▶ ボタン	短押し	▶	再生
	長押し		一時停止
▶▶▶ ボタン	短押し	■	停止
	長押し	—	前へ
◀◀ ボタン	短押し	—	早戻し(曲の頭まで戻ると停止となります)
	長押し	—	次へ
◀◀◀ ボタン	短押し	—	早送り
	長押し	—	早送り

SDカード内の音楽ファイルを再生する場合は下記の手順で行います。

① 本体をパソコンに接続し、SDカード内直下に「MUSIC」名で新規フォルダを作成します。もしくはPCから本機を外した状態で停止ボタンを押して音楽再生フォルダを選択すると、フォルダが自動作成されます。

※MUSICフォルダ内の階層は認識しません。

- ② 「MUSIC」フォルダ内直下に音楽フォルダを入れます。
- ③ P.38「保存場所選択」にて『SD』を選択してください。

A-B間リピート

操作方法は、録音設定のA-B間リピートを参照してください。(→P.21)

リピート設定

操作方法は、録音設定のリピート設定を参照してください。(→P.22)

レッスン

操作方法は、録音設定のレッスンを参照してください。(→P.24)

ファイルの削除と全て削除

操作方法は、録音設定のファイルの削除と全て削除を参照してください。(→P.20)

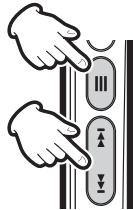
【音楽ファイルの再生】

イコライザー

- 1 再生中にメニューボタンを短く押します。



- 2 次へ/前へボタンでイコライザーを選択し、メニューボタンを押します。



- 3 次へ/前へボタンで好みのモードを選択し、メニューボタンを押します。

アイコン	動作
NOR	ノーマル
ROCK	ロック
POP	ポップ
SOFT	ソフト
JAZZ	ジャズ
CLAS	クラシック
DBB	重低音

再生速度

操作方法は、録音設定の再生速度を参照してください。(→P.23)

音量調整

操作方法は、録音設定の音量調整を参照してください。(→P.23)

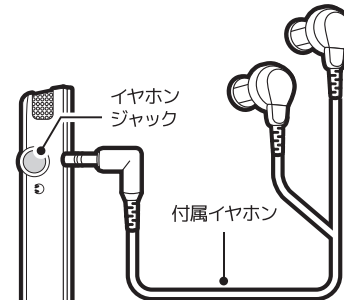
【ラジオモード】

FMラジオを聴く

- 1 イヤホンをイヤホンジャックに差し込みます。

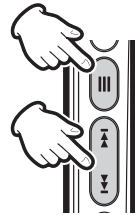


・本機はイヤホンがFMラジオのアンテナとなっております。ラジオをお聴きになる際は必ずイヤホンを差してご使用ください。
・ラジオ放送は、スピーカーからは聴く事ができません。



- 2 電源をオンにします。

- 3 メニューボタンを2～3秒長押し、メインメニューを表示します。



- 4 次へ/前へボタンでラジオモードを選択し、メニューボタンを押します。

- 5 ラジオ受信画面に変わります。

・次へ/前へボタンを2～3秒長押しするとオート選局となります。
・次へ/前へボタンを短く押すと周波数が0.1MHzづつ変わります。



【ラジオモード】

自動選局

自動で受信可能な放送局を選局し、チャンネル登録をします。

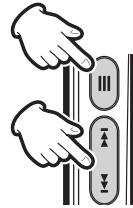
選局
はい
いいえ

- 1 FMラジオ受信画面でメニューボタンを短く押し、ラジオメニューを表示します。



⚠ メニューボタンを長押しするとメインメニューに変わりますのでご注意ください。

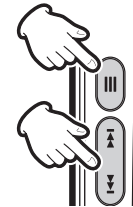
- 2 次へ/前へボタンで選局を選択し、メニューボタンを押します。



- 3 次へ/前へボタンで「はい」を選び、メニューボタンを押すと自動選局が開始します。

- 4 選局が終わると自動で登録され、受信した放送局が一覧で表示されます。

- 5 次へ/前へボタンで放送局を選び、メニューボタンを押すとラジオ受信画面に戻ります。



【ラジオモード】

手動チャンネル登録

手動で受信可能な放送局を選局し、チャンネル登録をします。

・01～40の40局を登録できます。

- 1 登録したい放送局を選局します。

- ・次へ/前へボタンを2～3秒長押しするとオート選局となります。
- ・次へ/前へボタンを短く押すと周波数が0.1MHzずつ変わります。

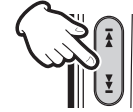
01 80.1
02 81.3
03 82.5

- 2 メニューボタンを短く押してラジオメニューを表示します。

- 6 レッスンボタンを押すと画面に「CH」と表示されます。



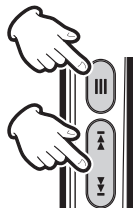
- 7 登録をしたチャンネルは次へ/前へボタンで選局ができます。



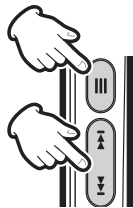
CH表示あり	次へ/前へボタン	登録チャンネルの選局	
CH表示なし	次へ/前へボタン	長押し	オート選局
		短く押す	0.1MHzずつ変わる

【ラジオモード】

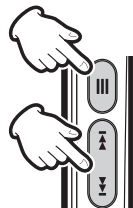
- 3** 次へ/前へボタンで「チャンネル登録」を選択し、メニューボタンを押します。



- 4** 次へ/前へでチャンネルを登録したい番号を選び、メニューボタンを押します。



- 5** 次へ/前へボタンで「はい」を選択しメニューボタンを押すとチャンネルが登録され、ラジオ受信画面に戻ります。



【ラジオモード】

ラジオ録音

ラジオ放送の録音を行います。

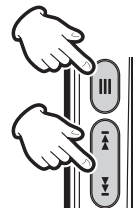
- ・ラジオ放送の録音形式はHQ録音 (MP3/128kbps) のみとなります。
- ・ファイルは、録音設定で最終選択したA,B,C,Dのいずれかのフォルダに保存されます。

- 1** 録音したい放送局を選局します。

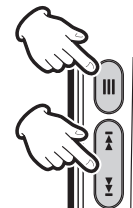
- 2** メニューボタンを短く押し、ラジオメニューを表示します。



- 3** 次へ/前へボタンで「ラジオ録音」を選択し、メニューボタンを押すと録音が始まります。









- 4** 録音を終了するには、メニューボタンを押します。次へ/前へで、ラジオ又は録音を選択し、メニューボタンを押します。録音終了と同時にRFMXXX.MP3というファイル名でファイル保存され選択したラジオ又は録音画面に戻ります。








【ラジオモード】

登録チャンネル削除










- 1 ラジオモード中に、メニューボタンを短く押してラジオメニューを表示します。
- 2 次へ/前へボタンで「削除」を選択し、メニューボタンを押します。
- 3 次へ/前へボタンで削除をしたいチャンネルを選び、メニューボタンを押します。
- 4 次へ/前へボタンで「はい」を選び、メニューボタンを押します。
- 5 削除が完了し、ラジオ画面に戻ります。

・いいえを選ぶと削除が中止します。

登録チャンネル全て削除

- 1 ラジオモード中に、メニューボタンを短く押してラジオメニューを表示します。
- 2 次へ/前へボタンで「全て削除」を選択し、メニューボタンを押します。
- 3 次へ/前へボタンで「はい」を選び、メニューボタンを押します。
- 4 削除が完了し、ラジオ画面に戻ります。
・いいえを選ぶと削除が中止します。

【システム設定】

- 1 電源をオンにし、メニューボタンを2～3秒長押しし、メインメニューを表示します。
- 2 次へ/前へボタンで「設定」を選択し、メニューボタンを押します。
- 3 次へ/前へボタンで設定メニューの選択をし、メニューボタンを押します。
- 4 次へ/前へボタンでモードの切り替えを行います。
- 5 メニューボタンを押すと設定が完了し、設定メニュー一覧に戻ります。
- 6 元の画面に戻るには音量ボタンを押して下さい。

※設定途中で停止ボタンを押すと、変更した項目は保存されません。設定を保存するにはメニューボタンを押してください。

【システム設定】

【設定メニュー/モード一覧】

設定メニュー	モード					詳細
バックライト	15秒	30秒	45秒	60秒	常にオン	P.35
コントラスト	1～5					P.36
自動電源オフ	5分	15分	30分	60分	オフ	P.36
録音 LED	オン		オフ		P.37	
言語	日本語		English		P.37	
操作音	オン		オフ		P.38	
保存場所選択	本体		SD		P.38	
メモリ情報	全メモリ容量		メモリ残量		P.39	
カード情報	全メモリ容量		メモリ残量		P.39	
初期化※	本体	はい	SD	はい	P.40	
		いいえ		いいえ		
ファームウェア	—					P.40
日時設定	時計 設定	12H 24H	日時設定		P.41・P.42	
工場出荷状態	はい		いいえ			
Exit	—					—

※micro SDカードが挿入されていない場合は「はい/いいえ」のみしか表示されません。

バックライト設定

一定時間本機を使用しない場合に、液晶画面のバックライトが消灯するまでの時間を設定します。
・消灯中も動作は継続します



【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
15秒	無操作の場合 15 秒後に消灯します
30秒	無操作の場合 30 秒後に消灯します
45秒	無操作の場合 45 秒後に消灯します
60秒	無操作の場合 60 秒後に消灯します
常にオン	バックライトを常時オンにします

【システム設定】

コントラスト設定

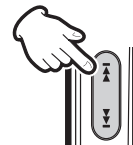
液晶画面のコントラストを設定します。



1 次へ/前へボタンで
1～5の間で設定を
行います。



2 メニューボタンを短く
押すと設定が完了
します。



自動電源オフ

操作を行わない状態で一定の時間が経過したときに、電源を自動的にオフにします。



【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
5分	無操作の場合 5 分後に電源が切れます
15分	無操作の場合 15 分後に電源が切れます
30分	無操作の場合 30 分後に電源が切れます
60分	無操作の場合 60 分後に電源が切れます
オフ	自動電源オフしません。

【システム設定】

録音LED設定

録音中のLEDランプの動作を設定します。

オン
オフ

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	録音時LEDランプが点灯します
オフ	録音時LEDランプは消灯します

言語設定

ディスプレイに表示する言語の設定を行います。
・出荷時は日本語設定となっています。

日本語
English

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
日本語	日本語で表示します
English	英語で表示します

【システム設定】

操作音設定

本機操作時の音を設定します。

オン
オフ

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	操作音をオンにします
オフ	操作音をオフにします

保存場所選択

再生するデータの保存先と録音データの保存先を選択します。

本体
SD

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
本体	内蔵メモリに保存します
SD	microSD カード(別売)に保存します

※microSDカードが未挿入の際は「SD」の選択は出来ません。
※64GBまでのmicroSDカードに対応しています。

【システム設定】

メモリ情報

本体メモリの容量と残量の確認ができます。

全メモリ容量
メモリ残量

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
全メモリ容量	メモリの容量を表示します
メモリ残量	使用可能なメモリの残量を表示します

カード情報

microSDカードの容量と残量が確認できます。

全メモリ容量
メモリ残量

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
全メモリ容量	SDカードの容量を表示します
メモリ残量	使用可能なメモリの残量を表示します

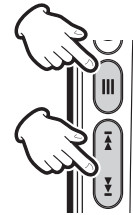
【システム設定】

初期化

本体メモリとmicroSDカードの初期化を行います。

本体
SD

次へ/前へボタンで本体・SDの中から初期化をするメモリを選択し、メニューボタンを押します。



■本体：本体メモリを初期化します

■S D：microSD カードを初期化します

※microSDカードが未挿入の際は「SD」が表示されません。
※録音ファイル、音楽ファイル全てが消去されます。重要なファイルはパソコン等にバックアップをしてから初期化を行ってください。
※必ず本機にて初期化を実行してください。必要なフォルダが自動作成されます。

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
はい	メモリを初期化します
いいえ	初期化をキャンセルし、メニュー画面に戻ります

ファームウェア

本機のファームウェア情報を確認できます。

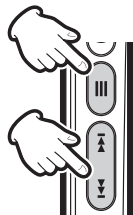
【システム設定】

日時設定

本機の日時設定を行います。

次へ/前へボタンで時計設定・日時設定の中から設定する項目を選択し、メニューボタンを押します。

- ・時計設定…12H/24H表示を設定します。
- ・日時設定…日時を設定します。



時計設定

12H
24H

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
12H	時刻を 12 時制で表示します
24H	時刻を 24 時制で表示します

日時設定

日時設定

2019-06-15
12:00:00

- 1 次へ/前へボタンで日時設定を選択し、メニューボタンを押します。日時が表示されます。



【システム設定】

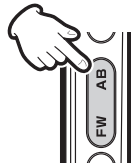
工場出荷状態

システム設定した項目を全てリセットします。

※録音ファイル、音楽ファイルは削除されません。

工場出荷
はい
いいえ

- 2 ABボタンを押すと年が点滅します。次へ/前へボタンで、数字が増減します。再度ABボタンを押すと月が点滅し、月の設定に移ります。この手順で、日、時間、分、秒を設定します。



- 3 設定を完了するには、メニューボタンを押してください。

【下記から選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
はい	設定をリセットします
いいえ	リセットを中止します

【故障かも…と思ったら】

電源が入らない すぐに電源が切れてしまう	・バッテリーが空の可能性があります。本機の充電を行ってください。
動作しない	・ボタンがホールドされていませんか？ メニューボタンを押してホールドマークが表示されるとホールドされています。ホールドを解除してください。 ・ABボタンを約8秒間長押しして本機のリセットを行ってください。
パソコンに認識されない	・接触不良の可能性があります。USBケーブルを抜いて、再度しっかりと挿入してください。 ・同梱のUSBケーブルで無いと本機のフォルダやファイルにアクセス出来ません。
音楽ファイルが再生されない	・対応以外の音楽フォーマットは再生できません。 ・「著作権あり」設定がされた音楽ファイルは再生できません。 ・音楽ファイルをフォルダに入れて、本機MUSICフォルダに入れていませんか？ 直接本機やSDカードの「MUSIC」フォルダの直下に入れないと再生ができません。
音が出ない	・音量がゼロになっていませんか？ ・イヤホン（ヘッドホン）が端子にしっかりと挿されているかご確認ください。
初期化後PC上で確認すると、MUSICフォルダが消えている	・PCから本機を外した状態で停止ボタンを押し音楽再生フォルダを選択すると、フォルダが自動作成されます。もしくはPCにて、MUSICフォルダを作成してください。

【アフターサービス】

修理を依頼される前にP43ページの「故障かも…と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買上げ店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。

■保証書を必ずご確認ください

※本機を分解すると、保証が無効になります。

保証書については、必ず「お買上げ日」と「正規販売店名」の記入があることを確かめてからお買上げ店よりお受け取りください。また、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。

弊社では、お客様からの「製品の使い方や仕様に関するご質問」「有償修理のご依頼」には対応しておりますが、保証期間内での「返品・交換・無償修理」は正規販売店経由でのみ行なっております。返品などをご希望の方は、ご購入された販売店までお問い合わせください。どうぞよろしくお願いいたします。

■修理をご依頼される場合

修理を依頼される前にP43ページの「故障かも…と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。

それでも症状が改善されない場合は、まず電源プラグを抜いてお買上げ店または弊社カスタマーサポートにご連絡ください。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。

※保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償修理させていただきます。

■修理をご依頼されるときにご準備いただきたい内容

- お客様の氏名 / 住所 / 電話番号
- 製品名 / 型番 / お買上げ日 / お買上げ店
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

【お問い合わせ／修理受付窓口】

カスタマーサポート （平日 10:00～12:00 ／ 13:00～17:00） 〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F

 **0570-020-511**

Eメール Philips.icrecorder@stayer.co.jp

HP http://www.stayer.co.jp

Speech Processing Solutions GmbH,
Gutheil-Schoder-Gasse 8-12, 1100 Vienna, Austria
JINGWAH DIGITAL TECHNOLOGY CO.,LTD

【製品仕様】

主な仕様	内蔵メモリー	8GB
	内蔵バッテリー	280mAhリチウムイオンバッテリー
	内蔵マイク	コンデンサーマイク 2個内蔵
	充電時間	約3時間
	連続使用可能時間（録音）	約10時間（SLP、液晶/LEDオフの状態）
	出力端子	φ3.5mmステレオ端子
	使用環境	温度5℃～45℃/湿度10%～90% （結露なきこと）
	重量（約）	42g
	寸法（約） 高さ×幅×奥行き	104.5×23×9.4mm
	スピーカーサイズ（約）	16×9mm
	スピーカー最大出力	1W

主な仕様	外部メモリーカード	microSD(64GB) Class6以上推奨
	ラジオ周波数（FM）	76.0MHz～108.0MHz
	入力端子	microUSB端子（USB2.0）
	言語	日本語、English
	対応OS	Windows 7,8,10/Vista/XP/2000, Mac OS X, Linux
	内容物	<ul style="list-style-type: none"> ■本機 ■イヤホン ■micro USB-USBケーブル ■ポーチ ■取扱説明書/保証書(本書)

録音仕様	録音モード	最高音質	屋外	標準	長時間	長時間
		PCM	NC	HQ	SP	SLP
	録音可能時間(8GB内蔵メモリ)	11h	47h	144h	581h	2328h
	フォーマット	WAV	WAV	MP3	MP3	MP3
	サンプリング周波数	48K	12K	32K	8k	8k
	ビットレート	1536kbps	384kbps	128kbps	32kbps	8kbps

※充電時間、連続使用時間はあくまでも目安であり、使用状況・環境によって異なる場合がございます。※microSDで録音した場合、連続使用時間は仕様より短くなります。約5時間となります。※製品の色は印刷物なので実際の色と異なる場合があります。※製品仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。

Content

I Welcome	P.50
2 Important Reminders	P.51
3 Your Digital Voice Recorder	P.52~53
4 Start to Use	P.54
4.1 Power On/Off	P.54
4.2 Battery charging	P.54~55
4.4 Keypad Lock	P.55
5 Recording	P.56~57
6 Voice Mode	P.58
6.1 Recording type	P.59
6.2 Voice-activated mode	P.59
6.3 Monitoring Settings	P.59
6.4 Record Timer	P.60
6.4.1 Record Timer Setting	P.60
6.4.2 Recording Source	P.60
6.4.3 Recording Duration	P.60
6.5 Section Break	P.61

6.6 Delete	P.61
6.7 A-B Replay	P.61
6.8 Loop Mode	P.62
6.9 Variable Speed Play	P.62
6.10 Volume Adjustment	P.62
6.11 Speech Shadowing	P.63

7 Music Mode	P.64
7.1 A-B Replay	P.65
7.2 Loop Mode	P.65
7.3 Speech Shadowing	P.65
7.4 Delete Files	P.65
7.5 Equalizer Mode	P.66
7.6 Variable Speed Play	P.66
7.7 Volume Adjustment	P.66

8 FM Mode	P.67
8.1 Auto Search	P.67
8.2 Bookmark Radio	P.68
8.3 Volume	P.68
8.4 FM record	P.68
8.5 Delete Files	P.68
8.6 Exit	P.69

9 Setting Mode	P.70
9.1 Backlight Time	P.70
9.2 Contrast	P.70

9.3 Auto Power-off	P.71
9.4 Record Light	P.71
9.5 Language	P.71
9.6 Key Tone	P.72
9.7 Memory Choice	P.72
9.8 Disk Info	P.72
9.9 Card Info	P.72
9.10 Formatting	P.73
9.11 Firmware Version	P.73
9.12 System Time	P.73
9.13 Default Setting	P.74

10 Frequently asked questions (FAQ)	P.75
10.1 Recording cannot be started	P.75
10.2 Device cannot record	P.75
10.3 Playback cannot be started	P.75
10.4 Unable to listen to recording via speaker	P.75
10.5 Cannot turn on the device	P.75

11 Technical Specification	P.76
11.1 Memory	P.76
11.2 Dimensions	P.76
11.3 System requirements	P.76
11.4 Operating conditions	P.76

I Welcome

Welcome to the world of Philips! We are honored by your choice and purchase of Philips' products. You can have Philips' comprehensive technical supports from our website, e.g. user's manuals, software downloading and warranty information etc.

www.philips.com

Product Features

- Digital noise reduction: Background noise can be effectively filtered out and voices be recorded clearly. It is recommended to apply the PCM noise reduction recording in noisy background.
- Speech shadowing: Suited for studying, the equipment can do speech shadowing while playing recordings and music files.
- Replay: Suited for study, the equipment can replay while playing recordings or music files.
- Record in common MP3/WAV format.
- Quick access to recordings and data by using high speed USB 2.0.
- Voice-activated recording.
- USB mass storage, ensuring maximum compatibility.

2 Important Reminders

Safety

- To avoid a short circuit, do not expose the product to rain or moisture.
- Do not store the device near places with high temperature or direct sunlight.
- Special Note: Before using the device please read this User Manual carefully. Philips shall not be liable for any data loss due to erroneous operation or force majeure events. Special attention should be given to careful operations and please backup your files.

Hearing Protection

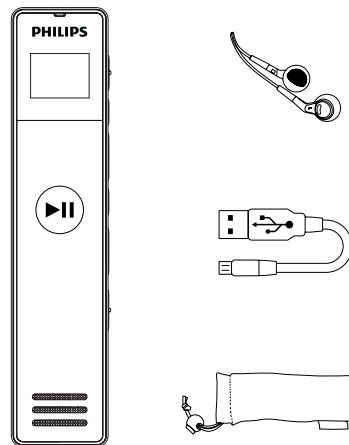
Observe the following guidelines when using your headphones:

- Adjust to suitable volume; do not use the earphones for a long time.
- Please do not turn the volume up beyond your tolerance.
- Do not turn up the volume so high that you cannot hear what's around you.
- When in dangerous conditions, please carefully use the earphones or stop using.

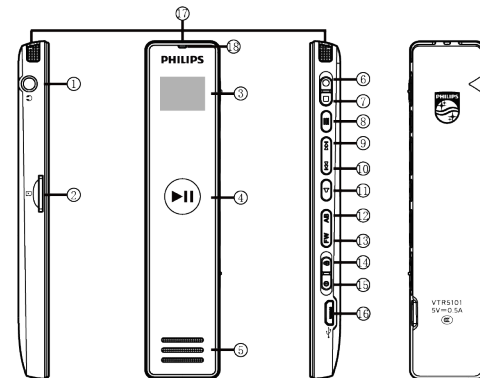
- Do not use the earphones when driving, cycling and skateboarding to avoid traffic accident and violating laws and regulations.

3 Your Digital Voice Recorder

What's in the gift box:



Overview:



- | | |
|--|-------------------|
| ① Earphone | ② SD card Slot |
| ③ Display Screen | ④ Play/Pause key |
| ⑤ Speaker | ⑥ Record key |
| ⑦ Pause key | ⑧ Menu key |
| ⑨ Previous Track/Volume Up/Fast Rewind | |
| ⑩ Next Track/Volume Down/Fast Forward | |
| ⑪ Volume | ⑫ A-B Replay |
| ⑬ A-B Replay key | ⑭ HOLD |
| ⑮ Power On, Power Off | ⑯ USB Jack |
| ⑰ Microphone Net | ⑱ Indicator light |

4 Start to Use

4.1 Power On/Off



Note

- Please recharge the device for three hours before using it for the first time!

- (1) When the machine is switched on, slid to '①' position for 3 seconds, the device will turn off automatically.
- (2) When the machine is turned off, slid to '①' position for 3 seconds, the device will start automatically and then displays 'PHILIPS', as shown below.



When it enters the audio mode, press MENU to enter voice mode settings and long press MENU to enter app selection setting.



Reminder

- The device has a built-in lithium battery.
- If the device cannot work normally, please check if the device is out of power.
- When the device is recording, please do not cut off the power, otherwise damaged file or malfunction may be resulted.
- When the battery indicator displays 'Low battery!', please recharge the device promptly; when the battery is low, the indicator displays as below:



4.2 Battery charging

- (1) Connect the device to PC through USB cable.
- (2) Use dedicated charger to recharge.
When using the above methods to recharge, the device enters the charging status. The battery indicator shows a battery icon turning from empty to full repeatedly,

indicating that the device is recharging, with the color of the indicator light being orange. Under normal circumstance, the device can be fully recharged in around 3 hours. The orange charging indicator will turn off and the battery icon displays full power, the device is fully recharged.

4.3 Connection to Computer

The device can be used as a USB mass storage to conveniently store, back up and move files. Link the device to a computer with a USB cable, the voice recorder can automatically be recognized as VTR5101 without installing any software.



Reminder

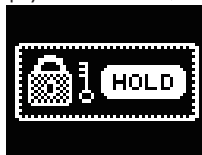
- While moving files into or out of the device, please do not disconnect the device from the computer.
- Connect the device to the computer via the USB slots at the back to backup files.

USB Connection and Charging Interface:



4.4 Keypad Lock

- (1) Slide up the POWER button to the lock position to lock all the buttons except the 'Record' key. Then the 'Lock Icon' will be displayed on the screen, as shown below.



- (2) Slide the POWER button down to the middle position for canceling locking.

5 Recording

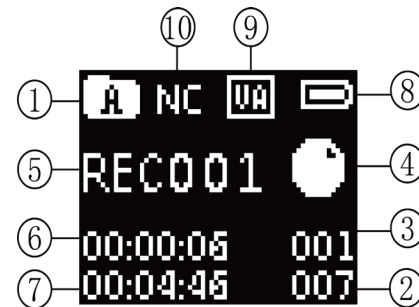
Before using the device, please read carefully the following instructions.

- (1) In the stop state of voice mode, short press VOL button (V) to select the folder to save your files. You can select folder A, B, C, D.
- (2) Slide Record button (RECORD) to red position to start recording; the red indicator light is on and the screen displays 'Record'; please point the top of the device towards the source of sound when recording.
- (3) Press PLAY button (PLAY) to pause recording, the red indicator light flickers, and the screen displays 'Pause'.
- (4) Press PLAY button (PLAY) again to resume recording.
- (5) Slide Record button (RECORD) to grey position to save recording; red indicator light is turned off, and the device returns to the Stop interface of current recorded file.

The recording interface is shown below:



Illustration of recording interface:



- ① Current Folder
- ② Total number of recordings in the folder
- ③ Current File Number
- ④ Recording State
- ⑤ Current Recording File Name
- ⑥ Recording Duration
- ⑦ Remaining Recording Time
- ⑧ Battery Status
- ⑨ Voice-activated mode
- ⑩ Record Type



Note

- When the screen displays empty battery icon, it means that the battery is nearly empty. When the low battery icon occurs, the system will automatically shut down. If the device is recording, the system will automatically save the recorded file then shut down. If the device is running out of battery, please recharge promptly. When the device is to shut down due to low battery, the screen will display as following:

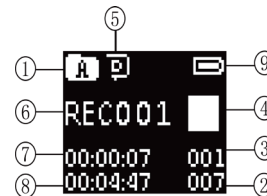


Reminder

- Before recording, please set your intended recording type (refer to 'Recording Types' under Voice Mode in Chapter VI) and the folder to save your file (long press VOL to enter 'Folder Selection').
- Check if the memory has enough space for the next recording. (Refer to 'Disk Info' or 'Card Info' under System Setting in Chapter IX)
- Test the recording first to ensure that the recorder is set up correctly.
- A, B, C and D folder can store 99 files at most, totaling 396 files (99 x 4).
- When the recording duration exceeds the limit of the left space of the device or the number of files reaches the limit of 396, the recording will stop. Please delete part of the recording or move it to a computer.
- Please charge to full capacity in advance if you need to record for a long time.

6 Voice Mode

Voice Mode Interface Information:



- Current Folder
- Total number of recordings in the folder
- Current File Number
- Current play state
- Loop Mode
- Loop Mode
- Current play time
- Duration of current file
- Battery Status

(1)(1)When in the state of 'Stop', long press VOL to switch to folder selection and select voice folders by A → B → C → D → MUSIC → A...

(2)Press or button to select the file you want to play.

- When playing, press VOL () to the interface to turn up or down the volume.
- When playing, press 'AB Replay' () to the mode of A-B replay.
- When playing, press MENU to enter Loop Mode Setting, including Directory Play, Catalog Loop, Single Loop and Random Play.
- Long press PLAY button () for 2~3 seconds to stop playing.
- When playing, press PLAY button () to pause playing, and repress PLAY button to resume playing.
- When playing, press 'FW'(Playback Following button)enter the playback following recording interface. For details, please refer to the section '6.11 Playback Following'.

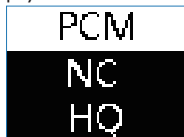


Reminder

- When the earphone is inserted into the jack, the speaker of the device will stop working.
- Green indicator light is on during playing; It flashes when pausing and it will be off when the playing stops.

6.1 Recording type

When stopping, press 'MENU' to menu lists to select recording type. Screen displays as below:



Press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to select record type, press MENU to confirm.
 PCM recording: WAV format, high quality, with bit rate of 1536kbps.

N.R. recording: WAV format, high quality, with bit rate of 384kbps.

Stereo recording: MP3 format, stereo, with bit rate of 128kbps.
 Standard recording: MP3 format, standard, with bit rate of 32kbps.

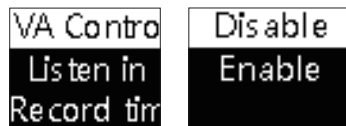
L.P. recording: MP3 format, long time, with bit rate of 8kbps.

6.2 Voice-activated mode

When the voice control recording function is activated, the device will start recording automatically when it detects voice

in the course of recording. If no voice is detected, the device will automatically pause recording; if voice is detected again, the device resumes recording.

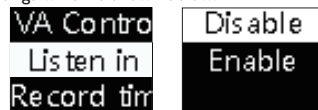
When stopping, press MENU to menu lists to select voice-activated mode which is shown below.



Press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to select 'Disable' or 'Enable', press MENU to confirm.

6.3 Monitoring Settings

When stopping, press MENU to menu lists to select monitoring settings which is shown below.



Press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to select 'Disable' or 'Enable', press MENU to confirm.

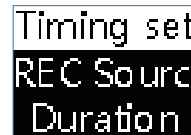
6.4 Record Timer

When stopping, press MENU to menu lists to select Record Timer.

Record Timer setting: first pre-set a length of time, as system time turns to the pre-set time, the system automatically starts recording.

6.4.1 Record Timer Setting

In the menu list of Record Timer, press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to select record timer setting and press MENU to enter record timer setting which is shown below.



In the current state, press 'AB' or 'FW' to switch between year, month, day, hour and minute. In the setting process, the number indicator will flash and then press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to change the figure. Press MENU to save current time settings.

6.4.2 Recording Source

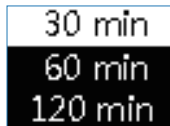
It is applied to set microphone recording or FM recording. In the menu list of Record Timer, press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to select recording source and press MENU to set the recording source.



Press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to 'FM Recording' 'MIC Recording' and confirm it by pressing MENU.

6.4.3 Recording Duration

It is used to set duration of auto record. The device will automatically save the recording when reaching the preset duration. In the menu list of Record Timer, press $\overline{\Delta}$ or $\underline{\Delta}$ to select the Recording Duration and press MENU to set the duration of the recording, which is shown below:

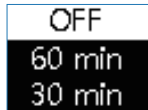


Press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to set the duration of the recording, and press MENU to confirm.

6.5 Section Break

When the auto section break recording function is turned on, in the course of recording, the auto section break recording enables recordings to be saved automatically into a new file at preset auto break time and the next recording will be started.

When stopping, press MENU to select the sections which is shown below:



6.6 Delete

When stopping, press MENU to select 'Delete' or 'Delete All' which is shown below:



Press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to select 'YES' or 'NO', press MENU to confirm.

6.7 A-B Replay

When playing, press 'AB Replay' (\overline{AB}) and confirm the starting point A. At this time, the interface would show A \rightarrow B and B would flash, which is shown as Figure 1; Press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to confirm the ending point B. At the time, the interface would show A \rightarrow B and replay mode begins, which is shown as Figure 2. Re-press \overline{AB} to cancel the replay mode, and then A \rightarrow B would disappear on the interface and the device returns to normal play (If VOL $\overline{\nabla}$ is not pressed to cancel the replay, it would exit from the replay mode after five-time replay.)



Figure 1



Figure 2

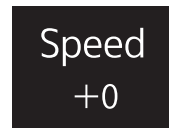
6.8 Loop Mode

The device provides four loop play modes, namely Directory Play, Repeat All, Repeat One and Shuffle Play. It is able to switch among those four play modes by pressing MENU button when playing.

- \overline{D} : Directory play, it means to play in order from the current file to the last one, and then it automatically stops playing.
- \overline{A} : Repeat all, it means to play all files in the current folder repeatedly.
- $\overline{1}$: Repeat one, it means to repeatedly play the current file only.
- \overline{S} : Shuffle play, it means to play the current folder in random order.

6.9 Variable Speed Play

6.9 Variable Speed Play $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to select variable speed play and press MENU to confirm. At this time, the interface of variable speed play would appear as follows, where you need to press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to select the value of variable speed play and then press MENU to confirm.



6.10 Volume Adjustment

When playing, press VOL to the interface of volume adjustment shown as follows: and then press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to turn up or down the volume and the value of volume on the interface would change accordingly.



6.11 Playback Following

When playing, press 'FW' to the interface of playback following which is shown as Figure 1: Record the playback to follow on the same interface. After the recording press 'Play' which would automatically replay the recorded playback. The interface is shown as below. The playing stops when the recording ends and returns to the play interface to resume playing the current file, the interface of which is shown as Figure 2.



The length for the playback recording is 30 seconds, and simply press 'Play' to exit in advance from the recording and enter playback following mode.

7 Music Mode

When the voice mode is stopped, long press MENU to enter App List interface. Press $\overline{\text{A}}$ or $\overline{\text{D}}$ to music mode and press MENU to confirm.

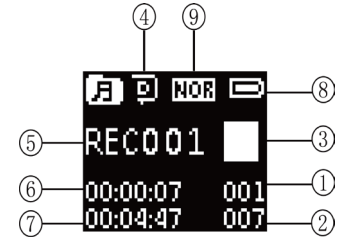


When the voice mode is stopped, long press 'VOL' to select between the folders (A, B, C, D, music).



- Music files can only be played in the 'MUSIC' folder.





Voice Mode Interface Information:



- ① Current file number
- ② Total number of recordings in the folder
- ③ Current play state
- ④ Loop Mode
- ⑤ Current file name
- ⑥ Current play time
- ⑦ Total time of current file
- ⑧ Battery Status
- ⑨ Equalizer Mode

- (1) Press $\overline{\text{A}}$ or $\overline{\text{D}}$ to select the file you need to play.
- (2) When stopping, press MENU to delete one file or delete all files.
- (3) When playing, press 'AB Replay' ($\overline{\text{AB}}$) for A-B replay mode

(refer to AB Replay under Voice Mode)

- (4) When playing, press MENU (≡) button to set play mode, including Directory Play, Catalog Loop, Single Loop and Random Play.
- (5) When playing, press MENU to set sound modes, including normal, rock, popular, classic, soft, jazz and DBB.
- (6) Short press VOL button for 2~3 seconds to enter volume adjustment interface, then press  or  button to adjust the volume.
- (7) Press PLAY (▶) button for 2~3 seconds to stop playing.
- (8) When playing, press PLAY (▶) to pause playing, and press PLAY button again to resume playing.
- (9) When playing, keep pressing  or  button to fast rewind or forward, and release the button to automatically resume normal playing.
- (10) In the state of stop, long press MENU button to enter the main menu. Press VOL (⏏) button to return to Voice Mode.



Note

- When the earphone is inserted into the jack, the speaker of the device will stop working.
- Green indicator light is on during playing; it flashes when the device pauses and it will be turned off when the device stops playing.

7.1 A-B Replay

The operation methods are the same as 'A-B Replay' of 'Voice Mode'.

7.2 Loop Mode

The operation methods are the same as 'Loop Mode' of 'Voice Mode'.

7.3 Speech Shadowing

Refer to 'Speech Shadowing' under 'Voice Mode'.

7.4 Delete Files







When stopping, press MENU to menu lists to select 'Delete' or 'Delete All', which is shown below:



If you need to delete a single file or all the files in the folder, please refer to the deletion method instructed in 'Voice Mode'.

7.5 Equalizer Mode

The device supports seven sound effect modes, including normal, rock, popular, classic, soft, and jazz and DBB. When playing, press MENU to select sound effect mode. Switch among the modes via Pre button and Next button and press MENU to confirm.

Icon	Sound Effect
	Normal
	Rock
	Popular
	Classic
	Soft
	Jazz

	DBB
---	-----

7.6 Variable Speed Play

Refer to "Variable Speed Play" under 'Voice Mode'.

7.7 Volume Adjustment

The operation methods are the same as 'Volume Adjustment' of 'Voice Mode'.

8 FM Mode

When music mode / voice mode is stopped, please long press MENU to enter the main interface. Press $\overline{\text{X}}$ or $\overline{\text{Y}}$ to switch to Radio Mode, which is shown below.



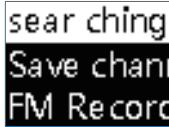
Press MENU to confirm on the interface of FM Mode, which is shown below:



Reminder

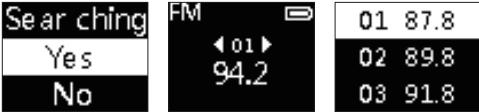
- Insert your earphones to receive FM. Sound can only be heard in the earphones.

In FM Mode, press $\overline{\text{X}}$ or $\overline{\text{Y}}$ to select frequency point; press MENU to the submenu list, including Auto Search, Bookmark Radio, FM Recording, Delete Radio, Delete All and exit.



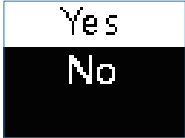
8.1 Auto Search

When in FM Mode, press MENU to auto search and when a radio is detected the system would automatically save in the list. The completion of the auto search is shown below:



8.2 Bookmark Radio

When in FM Mode, press MENU and select from the list the item to manually save the radio, which is shown below:



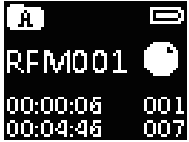
Press $\overline{\text{X}}$ or $\overline{\text{Y}}$, select the radio to be saved, and press MENU to confirm.

8.3 Volume

Press $\overline{\text{VOL}}$ button to enter volume adjustment interface, and press $\overline{\text{X}}$ or $\overline{\text{Y}}$ to adjust the volume.

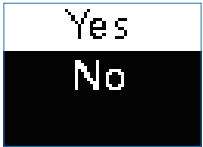
8.4 FM record

Select FM Recording in the menu list, and the system would enable FM recording function. The default FM recording type is stereo recording. The interface of FM recording is shown below:



8.5 Delete Files

Select 'Delete Radio' in the menu list to delete any radio station that has been bookmarked, or select 'Delete All Radios' to delete all the radio stations that have been bookmarked, which is shown below.



- (1) Press $\overline{\text{X}}$ or $\overline{\text{Y}}$ to delete the radio and press MENU to confirm.
- (2) Press $\overline{\text{X}}$ or $\overline{\text{Y}}$ to select YES or NO, and press MENU to confirm.

8.6 Exit

In the FM listening interface, short press MENU to pop up the list selection, press the up and down button to switch the menu, press the MENU to confirm. Select 'Exit' in the list interface, return to the FM listening interface, long press MENU on the FM listening interface to return to the main interface.

9 Setting Mode

When Music Mode / Voice Mode is stopped, please long press MENU to enter the main interface which is shown below.



Press MENU to the list of system setting which covers Backlight Time, Contrast, Auto Power-off, Record Light, Language Selection, Key Tone, Memory Choice, Disk Info, Card Info, Formatting, Firmware Version, System Time and Default Setting.

Backlight	Record lar	Memory se	Format de
Contrast	Language	Memory in	Firmware v
Auto off	Key tone	Micro-SD	System tim

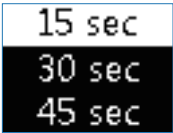


Note

- Note: as there are many items in the menu under the system setting, you can return to Voice Mode by pressing VOL (↵) on any menu interface.

9.1 Backlight Time

Five types of backlight time are available: be always on, 15s, 30s, 45s and 60s. If there's no operation on the device after the set time, the backlight will turn off automatically. If you select 'Always', the backlight would be always on. Select backlight time and press MENU to confirm to enter the interface of setting backlight time which is shown below:



9.2 Contrast

It is used for setting the contrast of the display screen, ranging 1-5. The larger the contrast value is, the lighter the

background will be; the smaller the contrast value is, the darker the background will be.

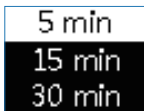
Select contrast and press MENU to confirm to enter the interface of setting contrast which is shown below:



Press \leftarrow or \rightarrow to change the value of contrast and then press MENU to confirm.

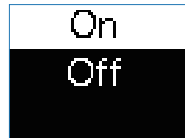
9.3 Auto Power-off

The system will automatically turn off if no operation is performed to the device in specified time. There are five auto power-off options: 5 min, 15 min, 30 min, 60 min or off. Select auto off and press MENU to confirm to enter the interface of auto off which is shown below:



9.4 Record Light

Select record light and press MENU to confirm to enter the interface of Record Light which is shown below:



9.5 Language

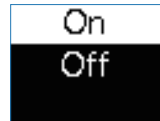
Select language selection in the menu list and press MENU to confirm, which is shown below:



Press \leftarrow or \rightarrow to select 日本語 or English press MENU to confirm.

9.6 Key Tone

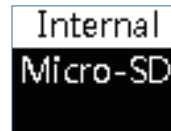
Select key tone and press MENU to confirm to enter the interface of key tone which is shown below:



Press \leftarrow to \rightarrow to select 'On' or 'Off', press MENU to confirm.

9.7 Memory Choice

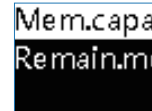
Select memory choice and press MENU to confirm to enter the interface of memory choice which is shown below:



The default setting of memory is FLASH.

9.8 Disk Info

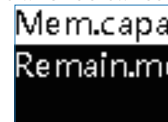
Select memory choice and press MENU to confirm to enter the interface of memory choice which is shown below:



Press \leftarrow or \rightarrow to choose the 'Total Capacity' or 'Left Capacity' of SD Card, select 'Total Capacity' and press MENU to confirm.

9.9 Card Info

Select card info and press MENU to confirm to enter the interface of card info which is shown below:



Press \leftarrow or \rightarrow to choose the 'Total Capacity' or 'Left Capacity' of SD Card, select "Total Capacity" and press MENU to confirm.

9.10 Formatting

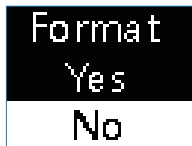
The function is applied to format the device.



Reminder

- Prior to formatting, please backup important data or files in advance.

Select formatting, and press MENU to enter the interface of formatting which is shown below:



Press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to select 'Yes' or 'No', press MENU to confirm the formatting when you selecting 'YES'; if press MENU with 'No', it will cancel the formatting and return to the previous menu.

9.11 Firmware Version

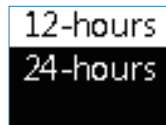
It is used for checking the version of the firmware and the date.

Select firmware version and press MENU to the interface of firmware version.

Press VOL button to return to the previous menu.

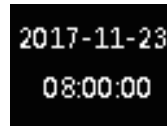
9.12 System Time

Select system time, press MENU to confirm, select time format setting, and press MENU again to enter the interface of time format which is shown below:



Press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to select '12H' or '24H' format, press MENU to confirm.

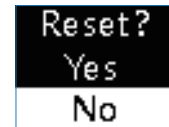
Select system time in the menu list. Press MENU to select time format, press MENU again to enter the interface of time setting which is shown below:



In the current state, press 'AB' or 'FW' to switch between year, month, day, hour, minute and second. In the setting process, the number indicator will flash and then press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to change the figure. Press MENU to save the current time settings.

9.13 Default Setting

Select default setting, press MENU to confirm to enter the interface of default setting which is shown below:



Press $\overline{\Delta}$ or $\overline{\nabla}$ to select 'Yes' or 'No', press MENU to confirm the default setting when you selecting 'YES'; if press MENU with 'No', it will cancel the default setting and return to the previous menu.

10 Frequently asked questions (FAQ)

Answers to the frequently asked questions are listed here to solve simple problems that may occur. If the problem cannot be solved, please contact the dealer or visit our official web-site: www.philips.com/support

10.1 Recording cannot be started

The battery is empty, please recharge promptly.

10.2 Device cannot record

The device exceeded the maximum file number or the device's storage is full, Please delete some recordings or move them to other storage devices.

10.3 Playback cannot be started

Please recharge the battery as it has run out power.

10.4 Unable to listen to recording via speaker

- (1) Please unplug the headset.
- (2) Adjust the volume of speaker as the volume may have been set at the minimum value.

10.5 Cannot turn on the device

Long press AB button for 8 seconds to reset the device.

11 Technical Specification

11.1 Memory

Reference recording time (8GB): About 47 hours for Digital Noise Reduction recording mode, 144 hours for high quality recording mode, 11 hours for PCM recording mode, 581 hours for Standard recording mode and 2328 hours for long time recording mode.

Type of internal memory: NAND Flash (flash memory)

Mobile storage device (PC): Yes

11.2 Dimensions

Width × Height × Thickness: 23×104.5×9.4(mm)

Weight (Inclusive of battery): 42g

11.3 System requirements

Operating System: Windows 7,8,10/Vista/XP/2000, Mac OS X, Linux

Port: USB

11.4 Operating conditions

Temperature: 5°C~45°C

Air humidity: 10% – 90%, non-condensing

Warranty card

质保书

1

year warranty

一年质保

Type: VTR5101

Serial nr:

Date of purchase

购买日期

Dealer's name, address and signature

销售商名称、地址及签字

www.philips.com/welcome

This document is printed on chlorine free produced paper

Data subject to change without notice

This product was brought to the market by Speech Processing Solutions GmbH or one of its affiliates, further referred to in this document as SPS, which is the manufacturer of the product. SPS is the warrantor in relation to the product with which this booklet was packaged.

For China only
只限中国地区

Printed in China

